



## ☆産業技術高専の 地域協力2件

都立産業技術高専

ものづくり工学科 吉田喜一

都立産業技術高専(旧航空高専)の地域連携事業は沢山ありますが、今回は2件紹介します。

①東京都の重点施策：高専を活用したフリーター対策(予算1600万円)

今年度東京都の重点施策の一つで、東京の産業を担う人材育成として高専を活用したフリーター対策の事業が開始されました。

現在、社会問題化しつつあるフリーターに視点をあて高専が事業の主体となりものづくり講座を実施しています。両校舎あわせて26の講座を組み合わせます。講座は3ヶ月単位で合計50時間程度で、平日の夜間、土日に開催します。

今募集中のテーマは、旋盤・フライス番作業、蒸気機関車製作、オーデイ

オアンプ製作、鋳造で表札製作、2足歩行ロボット製作、パソコン入門、Webサーバーの構築です。  
②経産省・地域中小企業の若手技術者育成対策事業(予算1500万円)



合計9講座で荒川校舎はそのうち1講座受け持ちます。1講座3ヶ月で約60時間(実習が30時間程度)平日の夜、土曜、日曜に開講される、荒川校舎では今まで技術相談が多かったテーマを講座としました。

材料加工と材料特性、振動測定と制振技術(私が担当します)、材料強度試験、流れの基礎現象解析(風洞を使った流れの実験)です。

これまで技術相談や受託研究で教員、学生が請け負ってきた実験やデータ整理の技術を、中小企業の若手技術者自身にマスターしていただき、自分で問題を解決できるレベルになつてもらおうというものです。

これらの事業が高専を使ってほぼ無料で行われています。

興味のある方は至急私までご連絡ください。

電話380110145, FAX380119898

メール koshihida@kouku-k.ac.jp



こんにちは！  
メガネのサトウです。  
毎月メガネや消費生活に関する情報をお届けします。  
お楽しみに！

◎8月31日まで、  
つくばエクスプレス開業1周年  
フェアを開催しております。  
7980円以上お買い上げで、  
記念ビールをもらえなく進呈！

カードの暗証番号、  
確認しましょう

暮らしの様々な場面で、カードを使う機会が増えていきます。一口にカードといっても、銀行や郵便局の「キャッシュカード」、スーパーの「ポイントカード」、そして信用・あと払いで買い物やキャッシングが利用できる「クレジットカード」など種類も様々です。

この他に、商店等で利用客のキャッシュカードを用いて、買い物額を預

金から即時に差引くサービスを提供するところもあり、これを「デビットカード」サービスといいます。

ところで、キャッシュカードには数字4桁の「暗証番号」があることは皆さまご存知と思いますが、クレジットカードにも暗証番号が付属していることは案外知られていません。

従来のクレジットカードでは、買い物の際に「本人のサイン」が必要でしたが、偽造防止の観点から最近増えてきている新型の「ICつきカード」では、サインではなく「暗証番号」の入力を求められることがあります(新型端末設置店にて)。

この時、暗証番号が分からず、お店で精算できずに困ってしまう例が増えているようです。

もし、自分のカードの暗証番号が分からない時や、安全のために番号を変えたい時は、電話でカード会社に相談してみましよう。

【消費生活アドバイザー・

佐藤 祐一郎】

◆メガネのサトウ◆

南千住5の43の13 コツ通り

TEL03(3806)4930

★年中無休で絶対調営業中★

平日・土曜はAM9時30分〜PM8時

日曜・祝日はAM10時〜PM6時

